

平成 26 年度第 2 回獣医学術功績者選考委員会の会議概要

I 日 時 平成 27 年 2 月 14 日 (土) 8:30 ~ 9:00

II 場 所 岡山コンベンションセンター・404 会議室 (4 階)

III 出席者

【委員長】 酒井 健夫 日本獣医師会副会長 (日本大学名誉教授)

【産業動物部門委員】

小形 芳美 山形県農業共済組合連合会家畜部長
佐藤 繁 岩手大学農学部教授
澤田 勉 大阪府立大学名誉教授
白井 淳資 東京農工大学農学部教授
中尾 敏彦 元山口大学農学部教授

【小動物部門委員】

岡野 昇三 北里大学獣医学部教授
佐藤れえ子 岩手大学農学部教授
西村 昌数 帯広畜産大学名誉教授
丸尾 幸嗣 岐阜大学応用生物科学部教授
大草 潔 仙台市獣医師会会長、大草動物病院 (仙台市) 院長

【公衆衛生部門委員】

石黒 直隆 岐阜大学応用生物科学部教授
植田富貴子 日本獣医生命科学大学獣医学部教授
丸山 総一 日本大学生物資源科学部教授
山田 章雄 東京大学大学院農学生命科学研究科教授

【欠席委員】 山本 茂貴 東海大学海洋学部教授

【本 会】 矢ヶ崎忠夫 (専務理事)

IV 議 事

- 1 平成 26 年度第 1 回獣医学術功績者選考委員会の検討結果
- 2 平成 26 年度日本獣医師会獣医学術賞「獣医学術学会賞」の選考

V 会議概要

1 平成 26 年度第 1 回獣医学術功績者選考委員会の検討結果

酒井委員長から、昨年 11 月 5 日開催の平成 26 年度第 1 回獣医学術功績者選考委員会において選考が行われた結果について確認を行い、異議なく了承された。

2 平成 26 年度日本獣医師会獣医学術賞「獣医学術学会賞」の選考

事務局から、獣医学術賞「獣医学術学会賞」の選考については獣医学術賞選考要領により、平成 26 年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（岡山）において講演された地区学会長賞受賞講演が対象となることが説明され、本年度の獣医学術賞「獣医学術学会賞」は以下のとおり決定した。

【 産業動物部門 】

〔 獣医学術学会賞 〕

競走馬の細菌性角膜炎に対するファージセラピーの検討

岩野英知（酪農学園大学）、他

<選考理由>

バクテリオファージを用いた細菌感染症の治療法であるファージセラピーは、馬の緑膿菌由来角膜炎の治療に応用することが可能であることを、角膜炎モデルマウスを用いて明らかにしたものであり、将来的に細菌感染に対する新しい治療法の開発につながる可能性があることが高く評価されたことから、獣医学術学会賞を受賞するにふさわしい研究であり、推薦する。

【 小動物部門 】

〔 獣医学術学会賞 〕

猫のβ-ウレイドプロピオナーゼ欠損症：その臨床、分子基盤及び分子疫学

清武典子（鹿児島大学）、他

<選考理由>

本研究は、動物で初めて先天性ピリミジン代謝異常症のうちのひとつであるβ-ウレイドプロピオナーゼ（βUP）欠損症を証明した新規発見である。症例の示した食後嘔吐や活動性低下などの非定型的な症状から様々な疾患を除外診断し、さらに、βUP活性の欠如を見出した。この変異がβUP欠損症の原因であることを明らかにした後、3,000頭の猫集団における変異解析を実施しており、新規性と学術的手法による研究の展開は高く評価されることから、獣医学術学会賞にふさわしい研究として推薦する。

【 公衆衛生部門 】

〔 獣医学術学会賞 〕

ジビエにおける人獣共通寄生虫感染実態調査

上津ひろな（岐阜県食肉衛生検査所）、他

<選考理由>

本研究は、イノシシとシカの野生動物肉における人獣共通寄生虫の汚染状況を調査したものであり、検査地区は岐阜県の揖斐と郡上の2地区であるが、人獣共通寄生虫である住肉孢子虫、槍形吸虫、トキソプラズマ、肺吸虫、肝蛭、豚回虫、トキソカラと幅広く、抗体価の測定とともに一部では寄生虫の分離も実施している。今後、野生動物肉の消費が振興される上で、汚染実態と検査手法を提供したものとして高く評価されることから、獣医学術学会賞を受賞するにふさわしい研究であり、推薦する。

VI まとめ

酒井委員長から次のことが確認された。

- (1) 平成26年度第1回委員会における検討結果と併せ、本年度の日本獣医師会獣医学術賞受賞業績は以下のとおり決定した。

【産業動物部門】

〔獣医学術奨励賞〕

タイストール牛舎で多発する傾蹄のCT画像解析及び飼養管理調査

大下克史（広島県農業共済組合連合会）、他

〔獣医学術学会賞〕

競走馬の細菌性角膜炎に対するフェージセラピーの検討

岩野英知（酪農学園大学）、他

〔獣医学術功労賞〕

牛の繁殖障害防除に関する研究

加茂前秀夫（東京農工大学・名誉教授）

【小動物部門】

〔獣医学術奨励賞〕

腎盂拡張の認められた猫に対する尿管ステント留置術の臨床的検討

桑原康人（クワハラ動物病院・名古屋市）、他

〔獣医学術学会賞〕

猫のβ-ウレイドプロピオナーゼ欠損症：その臨床、分子基盤及び分子疫学

清武典子（鹿児島大学）、他

〔獣医学術功労賞〕

小動物における腫瘍の浸潤・転移機構に関する研究

佐々木伸雄（東京大学・名誉教授）

【公衆衛生部門】

〔獣医学術奨励賞〕

冷凍保存した食品検体からのコレラ菌検査法の検討

小野一晃（埼玉県衛生研究所）

〔獣医学術学会賞〕

ジビエにおける人獣共通寄生虫感染実態調査

上津ひろな（岐阜県食肉衛生検査所）、他

〔獣医学術功労賞〕

エルシニア属菌の生態学的ならびに分類学的研究

福島 博（島根県保健環境科学研究所・元保健科学部長）

- (2) なお、日本獣医師会獣医学術賞の発表と賞の授与は、同日13時15分から同会場の3階・コンベンションホールにおいて開催することが事務局から報告された。